

平成 31 年 2 月 22 日

内閣サイバーセキュリティセンター  
重要インフラグループ

### Adobe Acrobat及びReaderの脆弱性について（注意喚起）

Adobe Acrobat 及び Reader の脆弱性に対策済みの最新のバージョンが発表されたので、更新を行ってください。

#### 1 概要

アドビシステムズ社から Adobe Acrobat 及び Reader に関する脆弱性が公表（APSB19-13）され、本脆弱性に対応したバージョンが公表されています。本脆弱性が悪用された場合、情報漏えいにつながる可能性があります。

#### 2 対象ソフトウェア

次のアドビシステムズ社の製品が対象です。

- ・ Adobe Acrobat DC Continuous (2019.010.20091) 及びそれ以前 (Windows、macOS)
- ・ Adobe Acrobat Reader DC Continuous (2019.010.20091) 及びそれ以前 (Windows、macOS)
- ・ Adobe Acrobat 2017 Classic 2017 (2017.011.30120) 及びそれ以前 (Windows)
- ・ Adobe Acrobat Reader 2017 Classic 2017 (2017.011.30120) 及びそれ以前 (Windows)
- ・ Adobe Acrobat DC Classic 2015 (2015.006.30475) 及びそれ以前 (Windows)
- ・ Adobe Acrobat Reader DC Classic 2015 (2015.006.30475) 及びそれ以前 (macOS)

#### 3 対策

Adobe Acrobat 及び Reader を、本脆弱性に対策済みの最新のバージョンに更新してください。

更新方法等につきましては、IPA、JPCERT/CC のページで詳しく紹介されていますので参照してください。

#### 参考 URL

- ・ Adobe Acrobat および Reader の脆弱性対策について (APSB19-13) (CVE-2019-7815) (IPA)  
<https://www.ipa.go.jp/security/ciadr/vul/20190222-adobereader.html>
- ・ Adobe Acrobat および Reader の脆弱性 (APSB19-13) に関する注意喚起 (JPCERT/CC)  
<https://www.jpcert.or.jp/at/2019/at190008.html>